



いいひと いいまち いきいきほんべつ
HONBETSU

本別町ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界各地で大雨災害や大規模干ばつ等、地球温暖化が原因といわれている自然災害が多発し、更に気温上昇や海水温の上昇により自然生態系等へも影響が及ぼされており、その対策は喫緊の課題となっています。

2015年のパリ協定では、「平均気温の上昇を産業革命前に比べて1.5℃に抑える努力をする」との目標が国際的に共有され、更に気候変動に関する政府間パネル（ICPP）の特別報告においては、「気温上昇を1.5℃に抑えるためには、2030年までに二酸化炭素排出量を半減させ、2050年までに実質ゼロにすることが必要」との知見が示されました。

こうした状況を踏まえ、2020年10月26日、わが国では「2050年までにカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」長期的な目標を宣言したところです。

本町は「心を合わせて みんなの笑顔を 未来につなぐ」を将来像に掲げ、町民の皆さまとまちづくりを進めてきました。今後は地域循環共生圏（ローカルSDGs）の取り組みを加速させるとともに、町民、事業者、行政が一体となって2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」実現に向けて取り組んでいくことを、ここに宣言します。

令和6年3月5日

北海道本別町長 佐々木 基裕